

第4回 標準服検討部会会議録（要旨）

会議名	第4回 標準服検討部会
日時	平成30年12月18日（火） 午後4時～6時
場所	高円寺中学校 進路総合室
出席者	部会委員 9名
次第	(仮称)高円寺学園 中学部標準服のプレゼンテーション
内容	<p>標準服について4社のプレゼンテーションと質疑応答を行った。</p> <p>○ 株式会社トンボ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準服をデザインする上で中学生と高校生の違いは何か。 → 中学生は可愛らしく。高校生は大人らしく。どちらも着心地を大切にしている。 また、中学校はその地域の子どもが通うので、地域の色を入れることを大切にしている。 ・ 汚れが落ちる生地は何度洗濯しても大丈夫か。 → 大丈夫である。 ・ 例えアイロンをせず、10回洗濯してもシワにならないのか。 → 洗濯に耐えうる素材である。 ・ 高円寺のイメージカラーや高円寺学園のスクールカラーなどに合わせて、色を変更することは可能か。 → 今回の提案では、アンケートで回答の多かったカラーを重視した。ステッチやワッペンにポイント的に緑色を入れたり、ボタンを入れたり、納得されるまで臨機応変に対応できる。 ・ 夏服はポロシャツがいいと思う。2～3枚用意する必要はあるか。 → 乾きやすい素材なので、1枚でも回せると思うが、着回しができるように複数枚購入することをお勧めしている。 ・ セーラータイプの後ろ襟の部分もアイロンをしなくても大丈夫か。 → 大丈夫である。 ・ ポロシャツは、シャツを外に出て着るのか。 → どちらでも可能である。要望にあわせた形で提案できる。 ・ コンセプトを変えずに細かい部分を変更することは可能か。 → 皆さん納得いくまで変更していく。

○ A社

- ・アフターフォローや販売店はどうなるのか。
→ 当社の制服の取扱いは、既存の販売先など、どこでも可能である。
- ・抗菌・抗ウィルスの新素材を使用しているということであるが、現行の標準服と価格は同じか。
→ それほど大きく変わらない。
- ・2つボタンのデザインだが、3つボタンに変えられるか。
→ 可能である。このデザインはあくまでたたき台なので、皆さんと一緒に決めていきたい。
- ・ブラウスやワイシャツに校章などの刺繡を入れると高くなるか。
→ 量販店に比べ、金額はどうしても高くなる。しかし高品質のものを提供できる。

○ B社

- ・スカートとスラックスの生地が違うが、同じにすることはできるか。
→ 対応可能である。
- ・生地は決まっているのか。
→ 要望に合わせて変えることは可能である。
- ・生地を変えると値段も変わるか。
→ 生地によっては数百円程度、変わる可能性がある。
- ・スカートの丈を伸ばしても柄が変わらないというのはどういうことか。
→ スカートの丈をウエスト部分で取るので、どの体形の人が着ても柄を合わせることができる設計になっている。
- ・スカートの丈を直したい場合はどうすればいいか。
→ 販売店ができる。成長に合わせた直しは無償である。
- ・セーラー服に似たブレザーは、敢えて着丈を短くしてあるのか。
→ そのとおりである。セーラー服をイメージしてデザインした。
- ・白いポロシャツは下着が透けるのではないか。
→ 透けにくい素材ではある。

○ C社

- ・スカートのプリーツ(折りひだ)はアイロンなしで大丈夫か。
→ 強力なプリーツなので、アイロンなしでも大丈夫である。
- ・女子の場合のお直しはどうすればいいか。
→ 現行のコード服装(現在の高円寺中標準服の販売店)で対応する。成長に伴う直しは無償である。

- ・ストレッチ性はスラックスにはないのか。
→スラックスにはストレッチ性のある生地は使用していない。柄物はストレッチが入れられない。
- ・ジャケットの裏側は、どうなっているのか。
→男子は内側の左右にポケットがある。女子は縦型のポケットがある。変更も可能である。

○ プレゼンテーション終了後

- ・今後の予定はどうなるのか。
→皆さんの意見を聞いて決めていきたい。
- ・デザインも自由に変えられるし、素材も似たものが多かった。また、どの会社も問題ないように見えた。どこで判断すればいいのか。
→個人として、この会社と一緒に標準服を作っていくたいというところを選んでほしい。どの会社であっても良いものは出来ると思う。
- ・「先生が満足されるものを作りたい」と言っていた会社があつたが、何か要望をしたのか。
→そのような要望は出していない。

以上